

様式第9(第5条関係)
(その1)



令和7年11月20日

新城市議会議長 様

氏名 滝川健司

令和7年度政務活動費収支報告について

新城市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項に基づき、別紙のとおり
令和7年度政務活動費収支報告書を提出します。

(その2)

令和7年度政務活動費収支報告書

氏名 滝川 健 司

1 収 入

政務活動費 100,000 円

2 支 出

(単位:円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	0	
研 修 費	156,980	市町村議会議員特別セミナー(受講料・旅費)、議長会フォーラム、水源の里シンポジウム(参加費・旅費)
広 報 費	0	
広 聴 費	0	
要請・陳情活動費	0	
会 議 費	0	
資 料 作 成 費	9,748	コピー機リース料、コピー代
資 料 購 入 費	0	
合 計	166,728	

3 残 額

0 円

(注) 1 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。
2 領収書又はこれに準ずる書類を添付する。

令和7年度政務活動研修費明細

滝川健司

<p>【研修費】 156,980 円</p>		
<p>○全国市町村国際文化研修所 7月28日～29日 令和7年度第2回市町村長等・議会議員特別セミナー 上記研修会の交通費等として</p>		
乗車券（茶臼山⇄唐崎）	16,350 円	領収書
研修参加費	7,300 円	振込票
振込手数料	440 円	振込票
小計	24,090 円	
<p>○第20回全国市議会議長会研究フォーラムin札幌 令和7年8月27日～28日 上記研修会の交通費等として</p>		
乗車券JR+名鉄（茶臼山⇄セントレア空港）	4,340 円	
航空券（セントレア空港⇄新千歳空港）	39,010 円	領収書
乗車券JR（新千歳空港⇄札幌）	2,460 円	
乗車券地下鉄（札幌⇄会場⇄ホテル）	1,050 円	別紙明細
フォーラム参加費	9,000 円	領収書
視察参加費	17,000 円	領収書
宿泊費2泊	18,400 円	領収書
振込手数料	330 円	領収書（振込明細）は山口議員と折半
小計	91,590 円	
<p>○第17回全国水源の里シンポジウムin京丹後市 令和7年10月29日～30日 上記研修会の交通費等として</p>		
乗車券（茶臼山⇄峯山）	27,580 円	
宿泊費	10,000 円	領収書
現地視察参加費	3,500 円	領収書
振込手数料	220 円	領収書（振込明細）は山口議員と折半
小計	41,300 円	
		合計 156,980 円

領 収 書

No. 53240025034

2025年7月23日

滝川 様

金額		百万		千		円
			7	16	350	

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

但し 乗車券代金
クレジットカード利用
上記金額確かに記載しました 「消費税等込み・10%」
東海旅客鉄道株式会社
新城駅 登録番号:T3180001031569
ご利用いただきましてありがとうございます

お取扱明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。
お取引いただきました明細は、下記のとおりです。

ご利用年月日	07-07-22	取扱金庫・店番・機番通番	
カード発行金融機関・店番・科目・口座番号			
お取引金額	000000000000	お取引金額	¥7,300*
お取引種別	支払い	お取引後残高	*****
手数料	¥440	ページ	硬貨
時刻	11:05	おつり	

サイ)セ"ンコクシチヨウソケンシユウサ"イタ
"ンセ"様
シンシロシキ"カイ タキカワケンシ"様

印紙税申告納
付につき名古屋
税務署承認済

ご利用ありがとう
ございました。

豊橋信用金庫

(注) 領収書又はこれに準ずる書類を重ねないように貼付する

研修報告書

令和7年 8月 12日

新城市議会議長 様

滝川健司

以下、研修に参加しましたので報告致します。

1. 研修日 令和7年7月28日(月)～29日(火)
2. 研修場所 全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号)
3. 研修内容 令和7年度 「第2回市町村長等・議会議員特別セミナー」
日程及び詳細は別紙による
4. 派遣員 滝川健司
5. 経費 政務活動費を使用
6. 行程 公共交通機関(JR)を使用
7. 研修内容報告・所感



講義1 「真の意味での持続可能な都市を目指して」

講師：神戸市長 久元善造氏

- ・どのような視点で、何をするのか？
- ・人口問題研究所の人口推計→あてにならない！(失望させないための数値化？)
- ・三大都市圏は死語、政令市の人口減少、89%の市町村が人口減少11%が人口増
- ・消滅可能性自治体744、ブラックホール型25、自立持続可能性65、その他895
- ・東京→子供子育て支援手厚い、高校授業料無償化、奨学金1/2返済補助
- ・自治体間格差の拡大→大規模災害発災時影響大
- ・全国的に空き家空き室増加→タワーマンションの空き家空き室増
- ・異次元の空き家対策→リノベーション補助、解体補助
- ・森林里山の再生、広葉樹90% 人工林10%

講義2 「地域の魅力を引き出す文学の力」

講師：文芸評論家 三宅香帆氏 小説家 宮島未奈氏

・小説家宮島未奈氏の天津市を舞台にした小説「成瀬は天下を取りに行く」「成瀬は信じた道を行く」は主人公成瀬あかりが住むまち。成瀬が活動するエリアは、作品の聖地として知られ、その景色や作品の舞台を探し、ゆかりの地を巡る多くの読者が訪れている。

講義3 「明日を生きるために 人文知を地域に生かす 近世国学から学ぶ」

講師：國學院大學神道文化学部 教授 松本久史 氏

- ・国学とは (AI より)

国学（こくがく）とは、江戸時代中期に興った学問で、日本の古典を研究し、儒教や仏教などの外来思想の影響を受ける以前の日本固有の文化や精神を明らかにしようとしたものです。

国学は、別名として和学、皇朝学、古学などとも呼ばれます。その研究範囲は国語学、国文学、歌道、歴史学、地理学、有職故実、神学など多岐にわたり、学者によって学問に対する態度も異なりました。

国学は、契沖、荷田春満、賀茂真淵、本居宣長、平田篤胤らによって確立されました。特に賀茂真淵と本居宣長は、儒学に対抗する思想として古道説を唱え、平田篤胤は国学を復古的な神道に発展させ、尊王思想と結びつき、幕末の倒幕運動に影響を与えました。

講義4 「みんながやりたい場所をつくる廃校利活用施設『いいかね parette』の運営について」

講師：株式会社BOOK 代表取締役会長 樋口聖典 氏

- ・全国的な廃校問題、過疎化、都市化、高齢化による児童生徒数の減少
- ・過疎化による廃校→利活用→人が少ない→人が来なけりゃ又廃校
- ・全国では毎年約450校程度の廃校
- ・施設が現存している廃校7,612校のうち、活用されているものは5,661校(74.4%)。おもな活用用途は、学校、社会体育施設、社会教育施設、企業や法人等の施設など。活用されていない1,951校(25.6%)のうち、「活用の用途が決まっている」のは235校にとどまり、1,503校が「活用の用途が決まっていない」、213校が「取壊しを予定」と回答している。廃校の用途が決まっていないおもな理由としては、「地域などからの要望がない(校舎41.5%、屋内運動場39.9%)」「建物が老朽化している(校舎41.4%、屋内運動場37.6%)、などがあげられた。
- ・廃校→課題山積→ハード面、ソフト面、法的面、人的面、地勢的面
- ・福岡県田川市、かつて炭鉱で栄えた街の廃校利活用施設『いいかね parette』2017年オープン
- ・リハーサルスタジオ、ミキシング設備、コワーキングスペース、オープンスペース、宿泊施設
- ・やりたいことをやる→繋がりができる→地域経済への波及→信頼と蓄積→未来への期待

【 所感 】

今回のセミナーは、改めて現代社会を捉え直すとともに、今後のわがまちの未来や地方行政に求められる役割について多角的に考えていくことを目的とした内容であった。

消滅可能性都市「新城」と「神戸市」では、自治体規模があまりにも違い、持続可能な取り組みにはおのずと限界がある。人口減少・空き家・里山再生等共通の課題への取組は自治体規模関

係なく進めていかなければならない。

映画のロケ地として名を上げ、聖地巡礼として多くの観光客が来るという話はあるが、小説の舞台としてゆかりの地を巡るという発想は思いつかなかった。対談形式の講演？は初めてであったが、早口で聞き取りにくく対話の内容は良く分からなかった。まるで女子会のおしゃべりのようであった。

国学を学び、人文知を地域に生かすという考えは難しく、私の頭ではよく理解できなかった。

廃校利活用、思い付きと運だけで乗り切ってきたように思えたが、人に恵まれ多くの人脈があってこそ危機を乗り越えてきたようである。しかし、運営的には赤字とのこと、成功事例とは言えないと本人は言っていた。

令和7年度

第2回

市町村長等・議会議員特別セミナー

日々めまぐるしく変わりゆく国内外の情勢の中で、様々な行政課題について学び、施策を提案・実施していくことが求められています。

今回のセミナーでは、各分野でご活躍の先生方からご講演をいただき、改めて現代社会を捉え直すとともに、今後のわがまちの未来や地方行政に求められる役割について多角的に考えていただきます。

多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

共催：地方公共団体金融機構

開催要領

日程

令和7年7月28日(月)～7月29日(火) (2日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

市区町村長・副市区町村長及び部長級職員等、市区町村議会議員

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

来所による受講 170人 ※途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

オンラインによる受講 50人 ※オンラインについては、ビデオ会議システムZoomを使用します。機材(1人1台)やインターネット接続のための環境が必要です。詳しくはZoom公式サイトをご参照ください。

「来所による受講」、「オンラインによる受講」とともに、募集人数を大幅に上回るお申込をいただいた場合は、先着順とさせていただきます。そのため、申込期限前に締め切らせていただく場合があります。その場合は、JIAMホームページのトップページ「受講者募集中の研修」でお知らせいたしますので、適宜ご確認ください。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

来所受講:7,300円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食1回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

オンライン受講:2,000円

申込期限

令和7年6月19日(木)まで

※先着順のため、申込期限前に締め切らせていただく場合があります。

申込方法

◎JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

◎議員の方は、議会事務局を通じて、お申込みください。

◎来所による受講とオンラインによる受講を選択できますので、どちらか一つのみお申込みください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。

経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] https://www.jiam.jp

No. 67586

領収書

滝川健司

様

領収金額

¥ 78,020-

但し、旅行代金として（予約番号:10863706 78,020円の分割発行分）

支払方法：クレジットカード

2025年05月23日 上記の通り正に領収致しました。



株式会社 ローソンエンタテインメント
〒141-8609 東京都品川区大崎 1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー17F

(株)ローソンエンタテインメント

登録番号:T9010701022515

山口議員と折半
39,010円

10%対象	¥ 78,020
課税対象外※	¥ 0
小計	¥ 78,020

合計（税込）

¥ 78,020

収入印紙

領収証発行日: 2025年11月20日

1 / 2

〒060-0001
北海道札幌市中央区北一条西6丁目1-2
アーバンネット札幌ビル8階

株式会社JTB 北海道事業部
事業部長 大川 正勝

領収証番号: 325394317000308001
登録番号: T8010701012863

領 収 証

滝川 健司 様

下記のとおり領収いたしました。

領収額合計 17,000円 (税込)

イベント名 第20回全国市議会議長会研究フォーラムin札幌

イベント会期 2025年08月27日 ~ 2025年08月28日

請求額合計	(税込)	内消費税/税区分	
	17,000円	1,545円	-
(10%対象)	17,000円	1,545円	-
(8%対象)	0円	0円	※1
(対象外)	0円	0円	※2

入金額 17,000円

請求残額 0円

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

領 収 明 細

領収証発行日:2025年11月20日

2 / 2

領収額合計 17,000円 (税込)

【内訳】

イベント名	第20回全国市議会議長会研究フォーラムin札幌				
イベント会期	2025年08月27日 ~ 2025年08月28日				
申込日	ご利用日・内容	本体単価 (税込)	数量	本体合計 (税込)	税区分 内消費税
2025年06月27日	2025年08月28日 11:50 Eコース 小樽市「日本遺産認定/北海道の『心臓』と呼ばれたまち・小樽」視察 滝川 健司 様	17,000円	1	17,000円	10%
① 請求額合計				17,000円	1,545円
(10%対象)				17,000円	1,545円
(8%対象 ※1)				0円	0円
(対象外 ※2)				0円	0円
② 入金額				17,000円	
③ 請求残額				0円	

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

第20回全国市議会議長会研究フォーラム in 札幌

令和7年8月12日

滝川 健司 様

参加費領収書

東京都千代田区平河町2-4-2

第20回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 丸子 善弘

金 9,000 円 (不課税・消費税対象外)

第20回全国市議会議長会研究フォーラム in 札幌の参加費として

令和7年8月27日・28日開催 (札幌市)

お取扱明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。
お取引いただきました明細は、下記のとおりです。

ご利用年月日	07-08-12			取扱金庫・店番・機番	■■■■■
カード発行金融機関・店番	■■■■■	科目	■■■■■	口座番号	■■■■■
お取引金額	000000000000 ￥35,000*				
お取引種別	お取引後残高				
支払い	*****				
手数料	¥660	ページ	硬貨		
時刻	11:30	おつり			
カ) JTB 様					
■■■■■ マキカワケンシ 1271ヤマク チョウ					
イ子 様					
印紙税由 *代付* *手数料* *手数料*					
ご利用ありがとうございました。					

豊橋信用金庫

参加費

滝川 9,000円
山口 9,000円

視察費

滝川 17,000円
合計 35,000円

領 収 書

No. 00062713-00

2025/08/27

登録番号: T5120001238837

滝川 健司 様

金額	¥ 18,400 -
----	------------

内訳
10%税込 対象合計 18,400 内消費税 1,872

但し、御宿泊代

として、
上記金額正 ました。

ホテルリリーフ札幌すす

〒064-0808 北海道札幌市中央区南
TEL:011-520-6556 FAX:■■■■■

担当者	■■■■■
-----	-------

(注) 領収書又はこれに準ずる書類を重ねないように貼付する

研修報告書

令和7年9月20日

新城市議会議長 殿

滝川健司

以下、研修に参加しましたので報告致します。

1. 研修日 令和7年8月27日(水)～28日(木)
2. 研修場所 札幌文化芸術劇場 hitaru
3. 研修内容 令和7年 第20回 全国市議会議長会研究フォーラム in 札幌
(詳細は別紙資料参照)

4. 旅 費 政務活動費を使用
5. 行 程 公共交通機関(JR・名鉄・地下鉄)及び航空機を使用
7. 研修報告・所感

第1部 基調講演「主権を預かる誇りと責任」

講師：伊吹文明 氏

第2部 パネルディスカッション

「多様な人材の参画促進の観点から

地方議会議員のなり手不足問題を考える」

コーディネーター：辻 陽 氏 近畿大学法学部教授

パネリスト 牧原 出 氏 東京大学教授

白石 洋一 氏 読売新聞東京本社政治部次長

山下 節子 氏 山口県宇部市議会議長

長内 直也 氏 北海道札幌市議会議長

第3部 課題討議

「地方議会議員のなり手不足問題の取組報告」

コーディネーター 牧瀬 稔 氏 関東学院大学法学部地域創生学科教授

事例報告者 今井 康善 氏 長野県岡谷市議会前議長

平神 純子 氏 鹿児島県南さつま市議会議員

中野 進 氏 石川県白山市議会議長

【 所感 】

今回のフォーラムでは、「地方議員のなり手不足問題の解消に向けて」をテーマに、基調講演→パネルディスカッション→課題討議と意見交換、事例報告が行われた。前衆議院議長の講演では自民党政権の内輪話のような内容で、長年主権と責任を預かり、今日の日本の状況を作り出した責任の自覚があるのかと考えざるを得なかった。幸い本市では議員のなり手不足にはなっていないが、いつそのような状況になるとも限らない。若者議会や女性議会の取組から議員を目指す人材が現れ

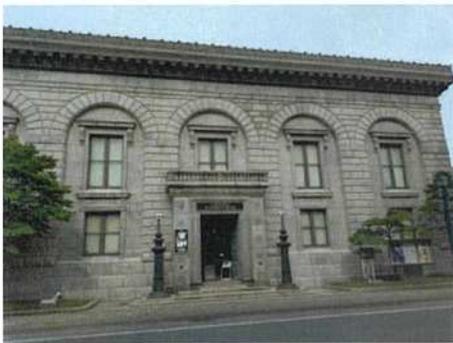


ていることや、かつての中学生議会などを通じた主権者教育などが、市民の市政参加や議会への関心、議会からの映像配信や情報発信が議会への関心を高め、多様な人材の参画へとつながっていると思われる。会場からの質問で、満25歳以上の被選挙権の引き下げについて意見を求められ、社会経験の不足や親のすねをかじっている年代への引き下げは課題が多いとの回答であったが、選挙権が18歳以上では同様の課題があり整合性が取れない気がしたのは私だけでしょうか。

8. 現地視察

【小樽市】

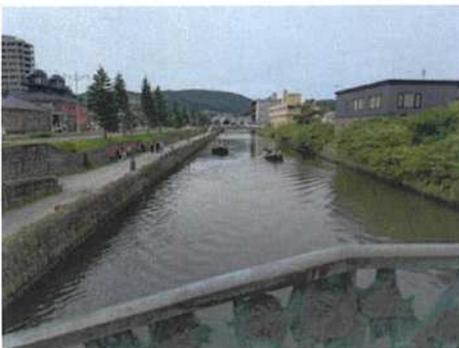
日本遺産認定北海道の心臓と呼ばれたまち小樽と、歴史的文化財を活用した地域活性化や交流人口増加への取り組みを視察。明治以降、港と鉄道で発展した小樽は、民の力で北日本随一の商都となり多くの歴史的遺産を産んだ。高度経済成長期に衰退するも、運河埋め立て計画を機に市民が保存・再生した歴史がある。そんな小樽運河周辺を散策するとともに、重厚な石積みのルネサンス様式外観の旧三井銀行小樽支店。館内では小樽市の構成文化財等を活用した地域活性化や交流人口の増加を図り、小樽の魅力を地域内外に発信する取組が行われていた。また、赤煉瓦の東京駅で有名な辰野金吾とその弟子たちによる設計の日本銀行旧小樽支店では、日本銀行の歴史や業務、金融の仕組みなどを分かりやすく解説していただいた。



旧三井銀行小樽支店



日本銀行旧小樽支店



小樽運河



大会テーマ

「地方議会議員のなり手不足問題の
解決に向けて」



Sapporo

第20回

全国市議会議長会 研究フォーラム



令和7年 8月27日^{13:00~}[水] ▶ 28日^{9:00~}[木]

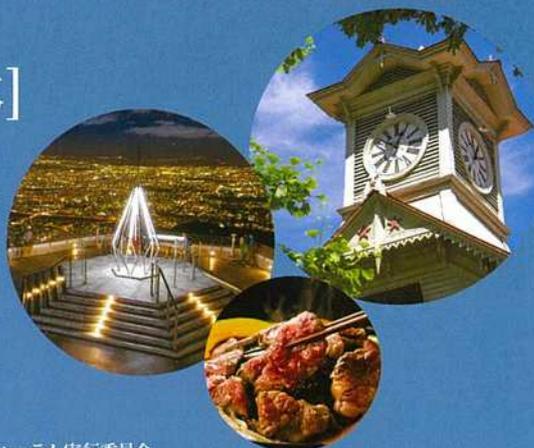
札幌文化芸術劇場 hitaru
北海道札幌市中央区北1条西1丁目 札幌市民交流プラザ 4F

中継会場
及び

札幌パークホテル

意見交換会場

北海道札幌市中央区南10条西3丁目1番1号



■主催:全国市議会議長会 ■後援:総務省

■協賛:全国市議会議員互助会・(有)都市企画センター ■実施:第20回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

領 収 書

令和 7年 10月 29日

新城市議会 滝川健司 様

領収金額	3,500 円
------	---------

但し、現地視察研修費 @3,500×1 名様として
上記、正に領収いたしました。

税抜金額 3,181 円

消費税等 319 円

第17回全国水源の里シンポジウム実行委員会

委員長 中山 義典

〒627-8567

京都府京丹後市峰山町杉谷 889 番地



海の京都

No. 2952025

領 収 書

新城市議会 滝川健司 様

令和7年10月29日

領収金額	10,000 円
------	----------

但し、宿泊費 @10,000×1名 として

上記、正に領収いたしました。

税抜金額 9,090 円

消費税等 910 円

第17回全国水源の里シンポジウム実行委員会 受付係
一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社
京丹後地域本部(京丹後市観光
地域本部長 田中智

〒629-3101

京都府京丹後市網野町網野 367 アミティ丹後 1F

領 収 書
 滝川 様

No. 53240025847
 2025年10月15日

金額		百万	千	円
		¥	2 6 3 9 0	

印紙税申告納
 付につき名古屋中村
 税務署承認済

但し 乗車券代金
 クレジット・カード利用
 上記金額確かに [消費税込込み・10%]

東海旅客鉄道株式会社
 新城駅 登録番号:T3180001031569
 ご利用いただきましてありがとうございます

京丹後鉄道宮豊線 天橋立 → 峰山 450円
 " " 峰山 → 豊岡 800円

お取扱明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。
 お取引いただきました明細は、下記のとおりです。

ご利用年月日	取扱金庫・店番・機番通番
07-10-15	
カード発行金融機関・店番・科目・口座番号	
お取引金額	お取引金額
000000000000	¥27,000*
お取引種別	お取引後残高
支払い	*****
手数料 ¥440	ページ 硬貨
時刻 09:37	おつり
シヤ)キョウトフホクフチイキレンケイト様	
タキカワケンシヤマクチヨウイチ様	
和紙採用券種	ご利用ありがとうございました。
村	
松	

豊橋信用金庫

宿泊費 10,000 × 2 = 20,000
 視察費 3,500 × 2 = 7,000
 合計 27,000.-

(注) 領収書又はこれに準ずる書類を重ねないように貼付する

研修報告書

令和7年11月20日

新城市議会議長 様

滝川健司

以下、研修に参加しましたので報告致します。

1. 研修日 令和7年10月29(水)～30日(木)
2. 研修場所 京都府京丹後市
3. 研修内容 令和7年 第17回 全国水源の里シンポジウム
in 京都府京丹後市 (詳細は別紙資料参照)
4. 旅 費 政務活動費を使用
5. 行 程 公共交通機関 (JR、京丹後鉄道) を使用
7. 研修報告

第1部 基調講演「 集落を超えた広域的な地域コミュニティから始まる人口減少社会における活力の創造 」

講師: (株)雨風太陽 代表取締役社長 高橋博之 氏

第2部 パネルディスカッション

「～多様な人材と資金の循環による地域コミュニティの自立を目指して～」

コーディネーター: 杉岡秀紀 氏 福知山公立大学教授

パネリスト 井上泰典 氏 (株)丹後乳販代表取締役

江草智子 氏 いやさか吉野地域づくり協議会 問域マネージャー

三本大介 氏 (株)リバイタライズジャパン代表取締役

八隅孝治 氏 (株)あしあと代表取締役



【 報告・所感 】

今回の水源の里シンポジウムは、人口減少社会において上流水源域における集落を超えた広域連携の取組や、地域コミュニティによる活力の創造と自立、多様な人材・資金の循環をテーマとして開催された。

基調講演では、昨今の熊騒動は気候変動や人口減少がもたらす自然破壊によるしっぺ返しとのこと。

人口減少による中山間地域の田畑の荒廃は、小さなダムとしての機能を無くし、大規模な洪水災害の一因となっている。

160年前、日本の人口が多かった地域は、石川・福井・秋田・新潟などの米どころであった。

能登半島地震では、分散避難所生活が高齢者の絆と縁が切れ衰弱していった。

東京一極集中は、認知症・自殺者の増加に。地域は可能性を育み、関係人口は可能性を支援する。

都会は無縁社会、認知症や孤独を生産する。地方の関係人口は、都会にない楽しさが報酬。

豊田市の農村RMO・しきしまの家運営協議会の取組、330軒の会員、共同の米作り・草刈り・電柵。
住民自治から関係自治へ、ふるさと住民登録制度、複数の住民票、返礼品は楽しさ・楽しみ。
地方交付税算定に関係人口を、住民税の分割を可能に。

上流域と下流域の関わり方・あり方の見直し、人口密度を人交密度に！

パネルディスカッションでは、各氏の課題と苦悩、楽しみについて。

江草氏：新コミュって何？から始まった。点は未来で繋がり、そのために続ける。写真という楽しみがモチベーションアップ。

三本氏：地域の人に火をつける難しさと、自治会と行政（県・国）の関係性に苦勞。地域の皆さんが喜んでくれた時が嬉しい。

八隅氏：資金繰りに苦勞しているが、ビーチクリーンが楽しい。

井上氏：売り上げの8割が消えた時、誰もが未来の高齡者。

〈今の年寄と未来の年寄のバランスについて〉

三本氏：優先順位の付け方と説明が大切。

八隅氏：年代別スキルを活かす取り組み。

井上氏：世代間の交流をいろいろな分野で取り組む。

江草氏：地域により高齡者目線になる、子どもたちにも目を向けバランスをとることが必要。
自立とは依存先を増やすこと。

「上流は下流を思い、下流は上流に感謝する」から

「地方は都市を思いやり、都市は地方に感謝する。」に！

連携から連繫へ！

【現地視察】

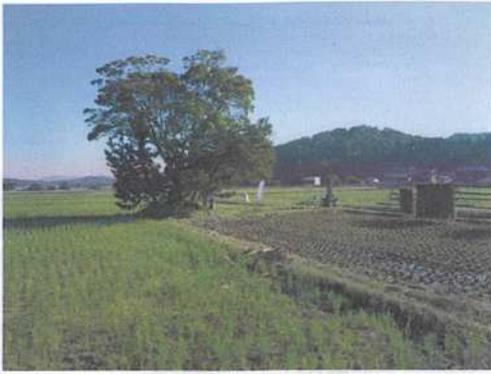
「峰山町・久美浜町コース：羽衣伝説の地で伝統が息づく街並みと、新たな暮らし方、働き方をデザインする人々に出会う」

行程：京丹後文化会館 ⇒ 月の輪田 ⇒ 比沼麻奈為神社 ⇒ 木下酒造

⇒ 道の駅くみはま SANKAIKAN ⇒ 豪商稲葉本家 ⇒ 峯山駅

稲作発祥の神話がある「月の輪田」と日本最古の羽衣伝説の地「月の輪田」を巡り、その後、天女が舞い降り、酒造りと機織りを伝えたこの地で、穀物の豊穰や食物の神として信仰される豊受大神を祀っている比沼麻奈為神社を参詣したあと、天保13年より続く「玉川」の蔵元である木下酒造を見学し丹後の豊かな食について歴史と文化を学びました。豪商稲葉本家で趣を感じながら地元食材を使った食事を摂り、京丹後市地域づくり協同組合「ほむたん」の視察・交流・質疑応答を行いました。

※「ほむたん」は総務省の制度である「特定地域づくり事業協同組合制度」を活用した協同組合で、事業者の繁忙期に職員を派遣する派遣事業を行っていた。



月の輪田



比沼麻奈為神社



木下酒造



道の駅くみはま SANKAIKAN



豪商稲葉本家



豪商稲葉本家



京丹後市地域づくり協同組合「ほむたん」

上流は下流を思い、
下流は上流に感謝する

第17回

全国水源の里 シンポジウム

in 京都府京丹後市

新
コミ

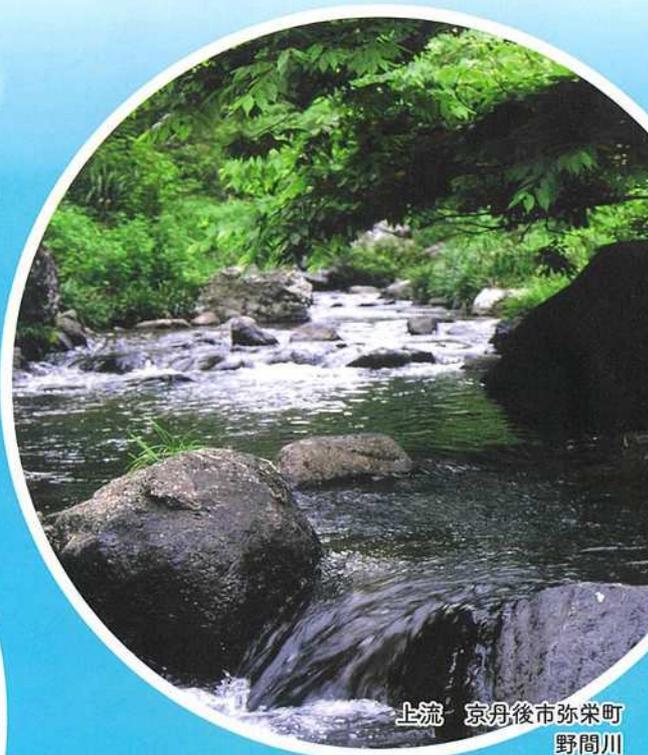
集落を超えた**広域的な地域コミュニティ**から始まる
人口減少社会における**活力の創造**
～多様な人材と資金の循環による地域コミュニティの自立を目指して～

日程

令和7年10月29日(水)・30日(木)

会場

京都府丹後文化会館 ほか



上流 京丹後市弥栄町
野間川



下流 京丹後市網野町
八丁浜